



## 2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年10月30日  
上場取引所 東

上場会社名 株式会社KVK  
 コード番号 6484 URL <http://www.kvk.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 末松 正幸  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長兼企画経理部長 (氏名) 小関 智晶 TEL 0574-55-0006  
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 2020年12月7日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	11,828	△2.3	1,627	56.8	1,680	48.7	1,146	47.1
2020年3月期第2四半期	12,106	2.4	1,038	27.0	1,130	30.2	779	176.5

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 1,216百万円 (75.5%) 2020年3月期第2四半期 693百万円 (170.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	141.85	—
2020年3月期第2四半期	96.54	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	27,599	20,663	74.9
2020年3月期	27,270	19,665	72.1

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 20,663百万円 2020年3月期 19,665百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	22.00	—	27.00	49.00
2021年3月期	—	22.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	22.00	44.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,000	△2.2	2,400	2.3	2,500	△0.9	1,800	5.8	222.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有  
 連結業績予想の修正については、本日（2020年10月30日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」  
 をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	8,347,078株	2020年3月期	8,347,078株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	263,970株	2020年3月期	268,045株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	8,080,841株	2020年3月期2Q	8,070,534株

（注）期末自己株式数及び期中平均株式数の算定に当たり控除する自己株式数には、役員向け株式交付信託及び従業員向け株式交付信託が保有する当社株式を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	P. 5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	P. 6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	P. 8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における事業環境は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で経済・社会活動が大きく制限を受けた結果、景気が急速に減速するなど、厳しい状況となりました。また、住宅市場におきましても、4月から8月の新設住宅着工戸数は、持家、貸家および分譲住宅共に前年を下回り、弱含みの推移となりました。

新型コロナウイルス感染症緊急事態解除宣言に伴い、当社および当社取引先も徐々に通常の営業態勢に戻りつつありますが、当社におきましては、「新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」を定め、コロナと共存した経済を前提として営業・生産活動をするともに引き続き感染防止に努めております。

このような状況のなか、当社グループは、お客様への新たな価値の提供をめざした事業基盤づくりに取り組んでまいりました。

商品面では、生活スタイルが多様化し、アパートやマンション、二世帯住宅など間口の狭いスペースに収まるコンパクトキッチンの需要が高まっているなか、コンパクトキッチンに対応した、短いL型吐水パイプのシングルレバー水栓を発売しました。

営業面では、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による新設住宅市場の停滞に伴い受注が減少する一方で、住宅リフォーム需要により管工機材商ルートからの高付加価値製品の受注が堅調に推移し、また、テレワークの普及で在宅時間が増えたことによる巣籠り需要によりホームセンターからの受注も堅調で、全体として予想より小幅な落ち込みとなりました。

生産面では、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による受注減に備え、収益確保のため、原材料・部品の調達ルートの見直しや一部内製化を含めた原価低減活動を徹底してまいりました。また、工場の自動化の一環として、主力製品の生産ラインの自動化を進めておりますが、徐々に稼働率が上がり、原価低減に寄与しております。

海外での販売は、新型コロナウイルス感染症の影響で中国現地客先への訪問営業を自粛していますが、オンラインでの商談を進め、売上確保に努めております。

当第2四半期連結累計期間における連結業績につきましては、売上高は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う市場の停滞から、11,828百万円（前年同期比2.3%減）となりました。利益面では、労務費・外注工賃等が減少したこと、為替・原材料等の価格が安定推移していること、また、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として営業活動の自粛や不要不急な外出制限等により販管費が減少したこともあり、営業利益は1,627百万円（前年同期比56.8%増）、経常利益は1,680百万円（前年同期比48.7%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、1,146百万円（前年同期比47.1%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

資産は、前連結会計年度末に比べ328百万円増加し、27,599百万円となりました。これは主に現金及び預金が314百万円増加したことによります。

負債は、前連結会計年度末に比べ669百万円減少し、6,936百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金が332百万円減少したことによります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ998百万円増加し、20,663百万円となりました。この結果、自己資本比率は74.9%（前連結会計年度末は72.1%）となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期通期の売上高は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による新設住宅市場の停滞に伴い、全体では引き続き前年を下回り推移するものの、住宅リフォーム需要による管工機材商ルートからの受注が堅調であるほか、巣籠り需要によるホームセンターからの引き合いも強く、前回発表の予想を上回る見通しとなりました。また、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益についても、売上高の増加見通しや、経費の見直し、感染症拡大防止対策による営業活動の自粛・外出制限による販管費の減少等第2四半期までの実績を踏まえ、前回発表の予想を上回る見通しとなりました。

以上から、2021年度3月期通期の業績予想は、売上高24,000百万円、営業利益2,400百万円、経常利益2,500百万円、親会社株主に帰属する当期純利益1,800百万円に修正いたしました。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,682,181	4,996,273
受取手形及び売掛金	5,508,184	5,609,133
電子記録債権	3,392,725	3,180,993
商品及び製品	803,759	797,819
仕掛品	783,660	812,508
原材料及び貯蔵品	1,192,910	1,149,607
その他	139,008	156,466
貸倒引当金	△55,300	△52,400
流動資産合計	16,447,131	16,650,403
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	3,122,474	3,040,717
土地	1,793,808	1,795,342
その他(純額)	2,030,923	2,138,363
有形固定資産合計	6,947,207	6,974,424
無形固定資産	160,383	155,171
投資その他の資産		
投資有価証券	922,557	1,078,083
投資不動産	2,248,687	2,237,464
退職給付に係る資産	113,799	140,420
その他	430,951	363,489
投資その他の資産合計	3,715,995	3,819,458
固定資産合計	10,823,585	10,949,054
資産合計	27,270,717	27,599,458

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,752,795	1,420,108
電子記録債務	2,974,046	2,681,967
未払法人税等	524,611	480,182
賞与引当金	559,685	392,318
その他	1,315,323	1,489,306
流動負債合計	7,126,461	6,463,883
固定負債		
退職給付に係る負債	78,914	79,471
役員株式給付引当金	263,211	271,945
従業員株式給付引当金	1,769	2,274
その他	135,350	118,814
固定負債合計	479,244	472,505
負債合計	7,605,705	6,936,389
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,854,934	2,854,934
資本剰余金	3,023,334	3,023,334
利益剰余金	14,597,156	15,518,068
自己株式	△420,152	△413,700
株主資本合計	20,055,272	20,982,636
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,682	25,235
為替換算調整勘定	△172,655	△138,408
退職給付に係る調整累計額	△220,287	△206,395
その他の包括利益累計額合計	△390,261	△319,567
純資産合計	19,665,011	20,663,069
負債純資産合計	27,270,717	27,599,458

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	12,106,126	11,828,959
売上原価	8,820,682	8,052,575
売上総利益	3,285,444	3,776,383
販売費及び一般管理費	2,247,105	2,148,616
営業利益	1,038,338	1,627,767
営業外収益		
受取利息	3,845	3,819
受取配当金	4,672	5,274
投資不動産賃貸料	64,460	73,132
為替差益	41,061	—
作業屑売却益	5,591	—
貸倒引当金戻入額	400	—
その他	38,173	54,137
営業外収益合計	158,205	136,364
営業外費用		
売上割引	18,519	18,419
投資不動産賃貸費用	29,744	49,924
為替差損	—	14,366
その他	18,075	1,214
営業外費用合計	66,339	83,925
経常利益	1,130,204	1,680,206
特別利益		
固定資産売却益	—	3,360
特別利益合計	—	3,360
特別損失		
固定資産売却損	1,957	—
固定資産除却損	1,245	1,266
特別損失合計	3,203	1,266
税金等調整前四半期純利益	1,127,001	1,682,300
法人税、住民税及び事業税	304,014	487,761
法人税等調整額	43,849	48,261
法人税等合計	347,864	536,023
四半期純利益	779,137	1,146,276
親会社株主に帰属する四半期純利益	779,137	1,146,276

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	779,137	1,146,276
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,452	22,553
為替換算調整勘定	△140,917	34,247
退職給付に係る調整額	50,771	13,892
その他の包括利益合計	△85,694	70,693
四半期包括利益	693,443	1,216,970
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	693,443	1,216,970



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,127,001	1,682,300
減価償却費	421,392	412,785
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△30,062	△6,739
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△3,265	498
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△400	△2,900
賞与引当金の増減額 (△は減少)	—	△167,367
環境対策引当金の増減額 (△は減少)	△35,000	—
役員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	37,715	15,086
従業員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	1,797	645
受取利息及び受取配当金	△9,810	△10,160
支払利息	18,519	18,419
為替差損益 (△は益)	△35,741	5,425
投資不動産賃貸収入	△64,460	△73,132
投資不動産賃貸費用	29,744	49,924
有形固定資産売却損益 (△は益)	1,957	△3,360
有形固定資産除却損	1,245	1,372
売上債権の増減額 (△は増加)	266,148	110,779
たな卸資産の増減額 (△は増加)	163,303	30,159
仕入債務の増減額 (△は減少)	△11,040	△485,750
その他の資産の増減額 (△は増加)	142,157	△14,037
その他の負債の増減額 (△は減少)	△78,610	117,489
小計	1,942,591	1,681,439
利息及び配当金の受取額	9,832	10,182
利息の支払額	△18,519	△18,419
法人税等の支払額	△89,393	△533,006
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,844,510	1,140,195
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△733,642	△468,387
有形固定資産の売却による収入	4,954	6,914
無形固定資産の取得による支出	△7,762	△39,061
投資有価証券の取得による支出	△151,397	△123,343
投資有価証券の売却による収入	2,107	—
投資不動産の取得による支出	△5,177	△6,731
投資不動産の売却による収入	31,707	—
投資不動産の賃貸による支出	△12,118	△31,970
投資不動産の賃貸による収入	50,584	64,802
会員権の売却による収入	—	1,200
その他の支出	△1,196	△512
その他の収入	—	30
投資活動によるキャッシュ・フロー	△821,938	△597,057
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
リース債務の返済による支出	△14,431	△17,256
自己株式の取得による支出	△151	△40
配当金の支払額	△226,143	△225,132
財務活動によるキャッシュ・フロー	△240,726	△242,429
現金及び現金同等物に係る換算差額	△30,868	13,382
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	750,976	314,091
現金及び現金同等物の期首残高	2,961,991	4,682,181
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,712,968	4,996,273

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。